

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2019年8月8日
【会社名】	コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社
【英訳名】	Coca-Cola Bottlers Japan Holdings Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 カリン・ドラガン
【本店の所在の場所】	福岡県福岡市東区箱崎七丁目9番66号
【電話番号】	(092)641-8581
【事務連絡者氏名】	執行役員法務本部長 尾関 春子
【最寄りの連絡場所】	東京都港区赤坂九丁目7番1号
【電話番号】	(03)6896-1707
【事務連絡者氏名】	執行役員法務本部長 尾関 春子
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 証券会員制法人福岡証券取引所 (福岡県福岡市中央区天神二丁目14番2号)

1【提出理由】

当社グループの財政状態、経営成績およびキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものです。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2019年8月7日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

2017年4月の経営統合に伴い、当社の連結子会社となったコカ・コーラポトラーズジャパン株式会社（旧コカ・コーライーストジャパン株式会社）を取得した際に発生したのれん61,859百万円について、国際財務報告基準（IFRS）に基づく減損テストを実施し、2024年までの中期経営計画「THE ROUTE to 2024」で策定した事業計画に基づく将来の回収可能性を検討した結果、2019年第2四半期連結決算において回収可能価額まで減額することとし、全額の61,859百万円を「のれんの減損損失」として計上することといたしました。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2019年12月期第2四半期の連結決算において、以下のとおり、のれんの減損損失を計上することといたしました。

のれんの減損損失 61,859百万円

以 上